

2021年1月8日

相鉄線 横浜駅コンコースの天井パネル落下について（お詫び）

相模鉄道株式会社

相模鉄道(株)（本社・横浜市西区、社長・千原 広司）では、2021年1月7日（木）午前11時35分ごろ、相鉄線 横浜駅 1階改札外コンコースにおいて、天井パネルが落下する事象が発生しました。

ご利用のお客さまに大変ご迷惑をお掛けしましたことを、深くお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりです。

記

1. 発生日時 2021年1月7日（木）午前11時35分ごろ
2. 発生場所 相鉄線 横浜駅（横浜市西区南幸1-5-1）1階改札外コンコース
3. 状況 午前11時35分ごろ、横浜駅1階改札窓口において、お客さまからのお申し出を受けた駅係員が、1階改札外コンコースを確認したところ、構内店舗（宝くじ売り場）付近の天井パネルが落下した状態を確認しました。
■落下した天井パネルの形状など
 - ・スチール製天井パネル 1枚
 - ・縦 300mm×横 200mm×厚さ 0.8mm
 - ・重さ 約600g
4. けが人等 無し
5. 発生原因 横浜駅では、2020年10月23日に1階改札内コンコースの天井パネル（はめ込み式）が落下したため、緊急点検を実施しました。これに加え、2021年1月6日（水）には、より詳細な点検を実施しました。この点検において、当該パネルを触診のため押し上げた際にパネルが動き、はめ込みが外れたものの、そのことに気付かず、上記日時に落下したものと推定されます。
6. 再発防止策
 - ・天井のはめ込み状態の確認について、形状ごとに確実にを行います。
 - ・他設備との干渉部分は、テープ等による追加固定を行います。

以上